

わたしがつくる” 健幸都市くさつ”

～草津の課題分析・未来構想を考える～

合同会社喜代七

代表 山元 圭太



0-23歳  
草津



- くるみ保育園
- 笠縫小学校
- 松原中学校
- 大津商業高校 情報処理科
- 同志社大学 商学部



24-32歳  
東京



- 経営コンサルタント（5年）  
※組織開発が専門
- 国際協力団体職員（5年半）  
※財源基盤・組織基盤づくりが専門



32-現在  
全国

- 非営利組織専門のコンサルティング会社 創業
- 全国の地域自治先進地域で活動
- 滋賀県草津市下笠町で新会社設立



# 喜代七



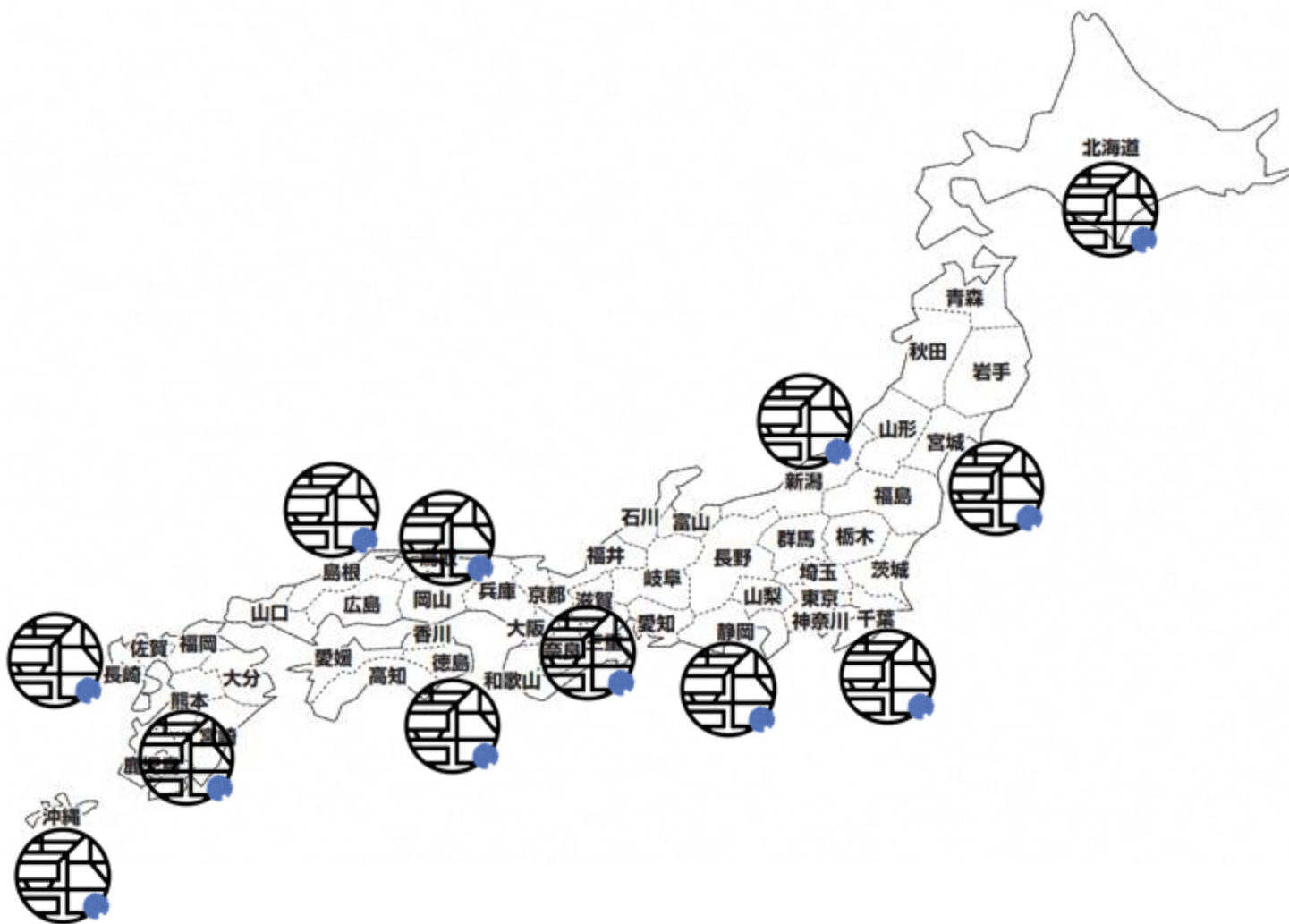
## ”Seventh Generation”

7世代前の先祖の願いと行いが今をつくり、  
7世代後の子孫に祈りを届けるように意思決定すべし

。

(ネイティブアメリカンの教え)

# その他の主な地域づくり支援活動実績地域



チェックイン



<p>お名前</p>	<p>① 草津の好きなところ</p>
<p>② 最近気になっている 草津のこと</p>	<p>③ ご参加目的</p>

# 草津市の現状理解（現時点）



# 草津市の現状理解

## ● 「全国」と「県全体」の状況



	全国(万人)			滋賀県		
	2015年	2040年	2040/2015	2015年	2040年	2040/2015
総人口	12,709	11,092	<b>87.3%</b>	1,412,916	1,309,300	<b>92.7%</b>
年少人口 (0~14歳) 比	12.5%	10.8%	<b>75.4%</b>	14.4%	11.7%	<b>75.0%</b>
生産年齢人口 (15~64歳) 比	60.0%	53.9%	<b>78.4%</b>	60.7%	55.6%	<b>84.9%</b>
65歳以上人口比	26.3%	35.3%	<b>117.0%</b>	23.9%	32.8%	<b>127.0%</b>
75歳以上人口比	12.7%	20.2%	<b>138.9%</b>	11.2%	18.5%	<b>153.1%</b>

- ① 総人口は全国ほどではないけど減ります。
- ② 少子化は全国並に進みます。
- ③ 高齢化は全国以上に急激に進みます。



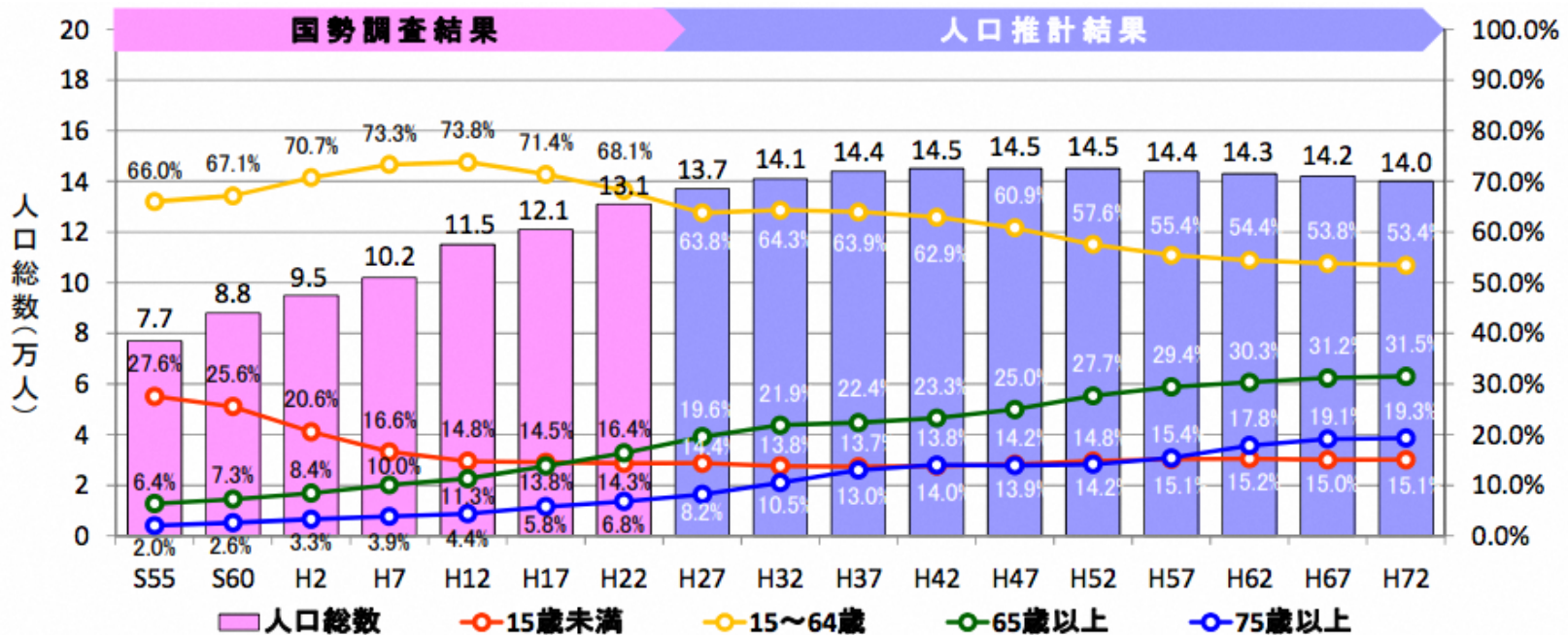
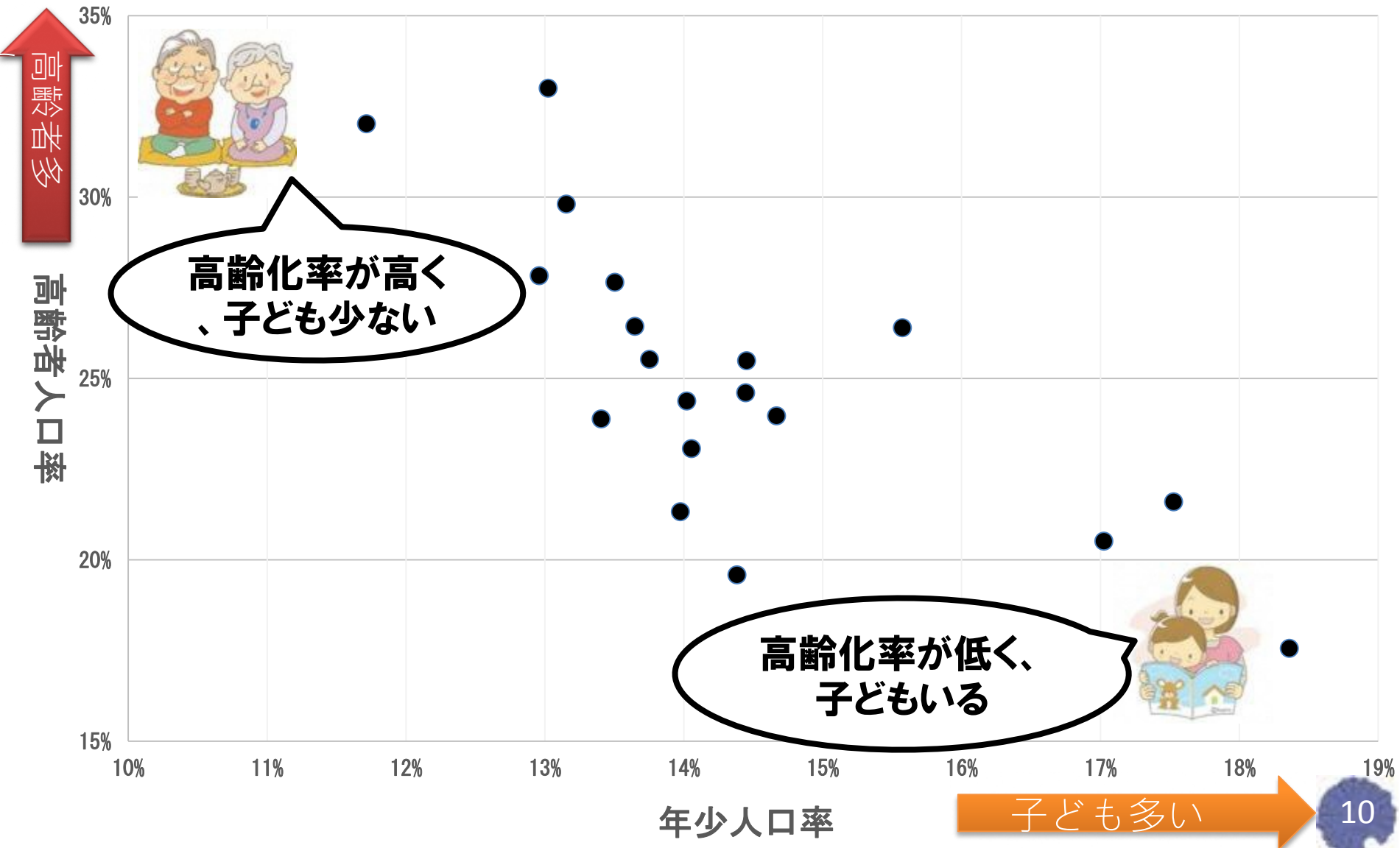


図-1.1 本市の人口推移と将来推計人口

出典：S55～H27：「国勢調査（総人口、年齢別人口比率）」（総務省統計局）  
H32～H72：「本市人口ビジョン」（平成28年3月）




- ① 総人口はあと20年は増え続けます。
- ② 少子化は進みますが、全国/県ほどではありません。
- ③ 高齢化は全国/県以上に急激に進みます。



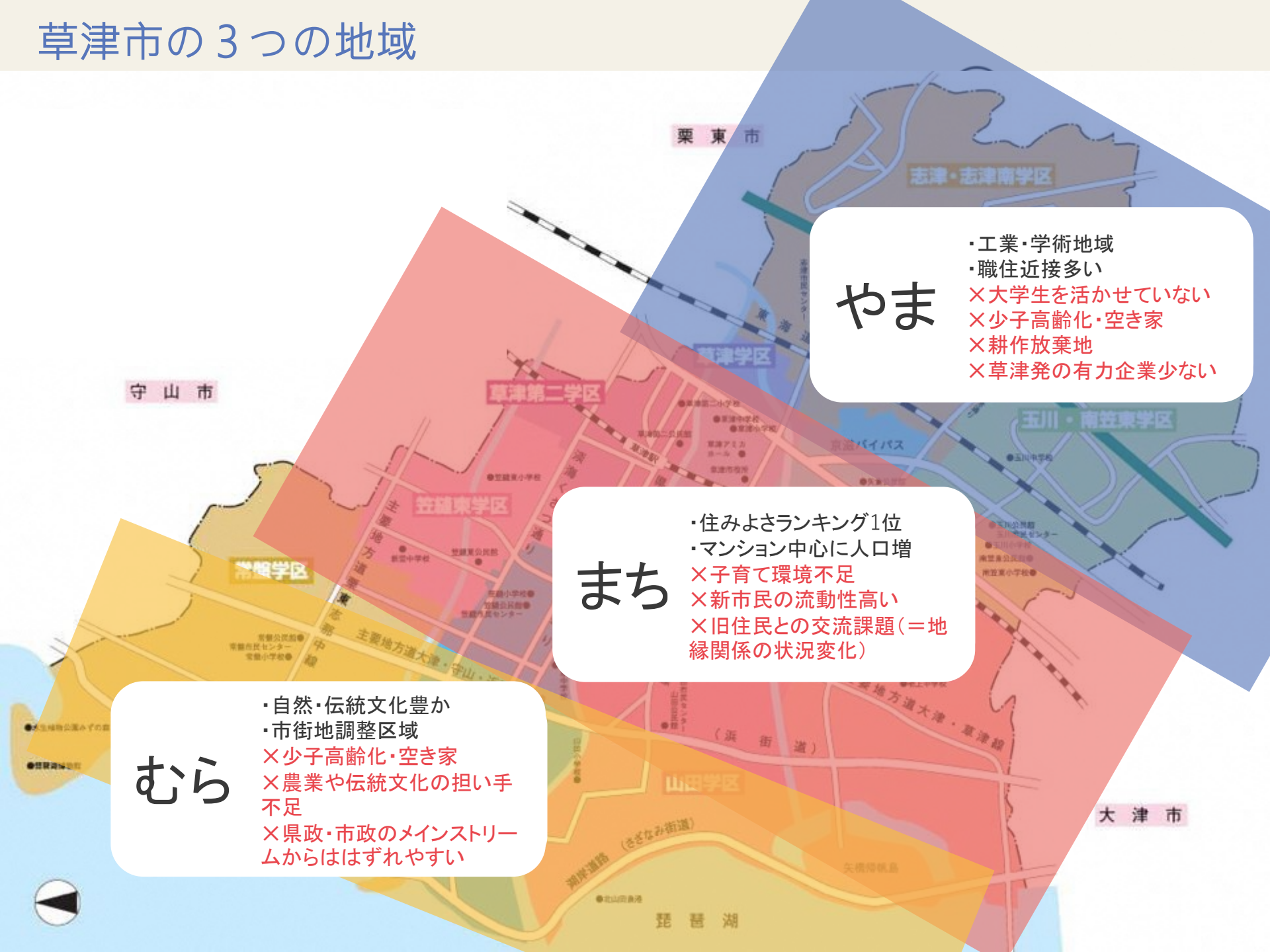
草津市の現状理解  
 ●滋賀県各市町村の未来予想  
 (少子高齢化5つのタイプ)



堅調型 1	愛荘町																			
	2015年	2040年	2040 / 2015																	
総人口	20,778	19,952	96.0%																	
年少人口比	17.5%	14.9%	81.4%																	
生産年齢人口比	60.5%	57.8%	91.8%																	
65歳以上人口比	21.6%	27.3%	121.4%																	
75歳以上人口比	10.7%	14.7%	132.2%																	
鎮静型 4	彦根市			長浜市			近江八幡市			日野町										
	2015年	2040年	2040 / 2015	2015年	2040年	2040 / 2015	2015年	2040年	2040 / 2015	2015年	2040年	2040 / 2015								
	総人口	113,679	102,940	90.6%	118,193	104,646	88.5%	81,312	73,051	89.8%	21,873	19,477	89.0%							
	年少人口比	14.1%	11.6%	74.4%	13.6%	11.1%	72.1%	14.5%	11.9%	73.8%	13.0%	10.3%	70.8%							
	生産年齢人口比	61.6%	55.8%	82.0%	58.2%	54.8%	83.4%	59.5%	56.5%	85.4%	58.7%	56.1%	85.1%							
	65歳以上人口比	23.1%	32.6%	128.1%	26.4%	34.1%	114.1%	25.5%	31.6%	111.4%	27.8%	33.6%	107.4%							
	75歳以上人口比	11.3%	18.2%	145.6%	13.5%	19.6%	128.0%	11.8%	17.9%	136.6%	14.5%	20.0%	123.1%							

タイプ	重点ポイント例
<b>堅調型</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高付加価値な産業づくり</li> <li>・教育（人材育成）</li> </ul>
<b>鎮静型</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政改革（予算の使い方見直し）</li> <li>・新産業づくり</li> <li>・市民自治機能の強化（若者中心）</li> </ul> 
<b>高齢強化型</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟性のある医療福祉分野の強化            （例：幼老複合施設の建設、関連産業への支援）</li> <li>・生涯学習（学び直し）やヘルスケア分野の強化</li> <li>・市民自治機能の強化（高齢者・若者一緒に）</li> </ul> 
<b>少子強化型</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て/共働き環境の強化</li> <li>・ライフシフト環境の強化（現役年齢の延長）</li> <li>・地域自治機能の強化（高齢者中心）</li> </ul> 
<b>激化型</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自治機能の強化（高齢者中心）</li> <li>・緊縮財政</li> <li>・イノベーションに向けて地域資源の見直し</li> </ul>

# 草津市の3つの地域



## やま

- ・工業・学術地域
- ・職住近接多い
- ×大学生を活かせていない
- ×少子高齢化・空き家
- ×耕作放棄地
- ×草津発の有力企業少ない

## まち

- ・住みよさランキング1位
- ・マンション中心に人口増
- ×子育て環境不足
- ×新市民の流動性高い
- ×旧住民との交流課題(=地縁関係の状況変化)

## むら

- ・自然・伝統文化豊か
- ・市街地調整区域
- ×少子高齢化・空き家
- ×農業や伝統文化の担い手不足
- ×県政・市政のメインストリームからははずれやすい



## 草津市の高齢化率 (H28.3.31現在)

学(地)区	学区人口	高齢化率	高齢化率順位
笠縫	10,808	28.8%	1
常盤	5,001	28.7%	2
山田	7,956	28.4%	3
笠縫東	10,204	23.6%	4
草津	10,593	23.0%	5
矢倉	9,839	22.5%	6
老上	17,380	19.3%	7
南笠東	7,840	18.3%	8
玉川	11,261	18.0%	9
志津南	6,175	17.5%	10
志津	12,521	17.4%	11
大路	11,409	16.2%	12
渋川	9,498	15.8%	13
全市	130,485	20.9%	

とくに、

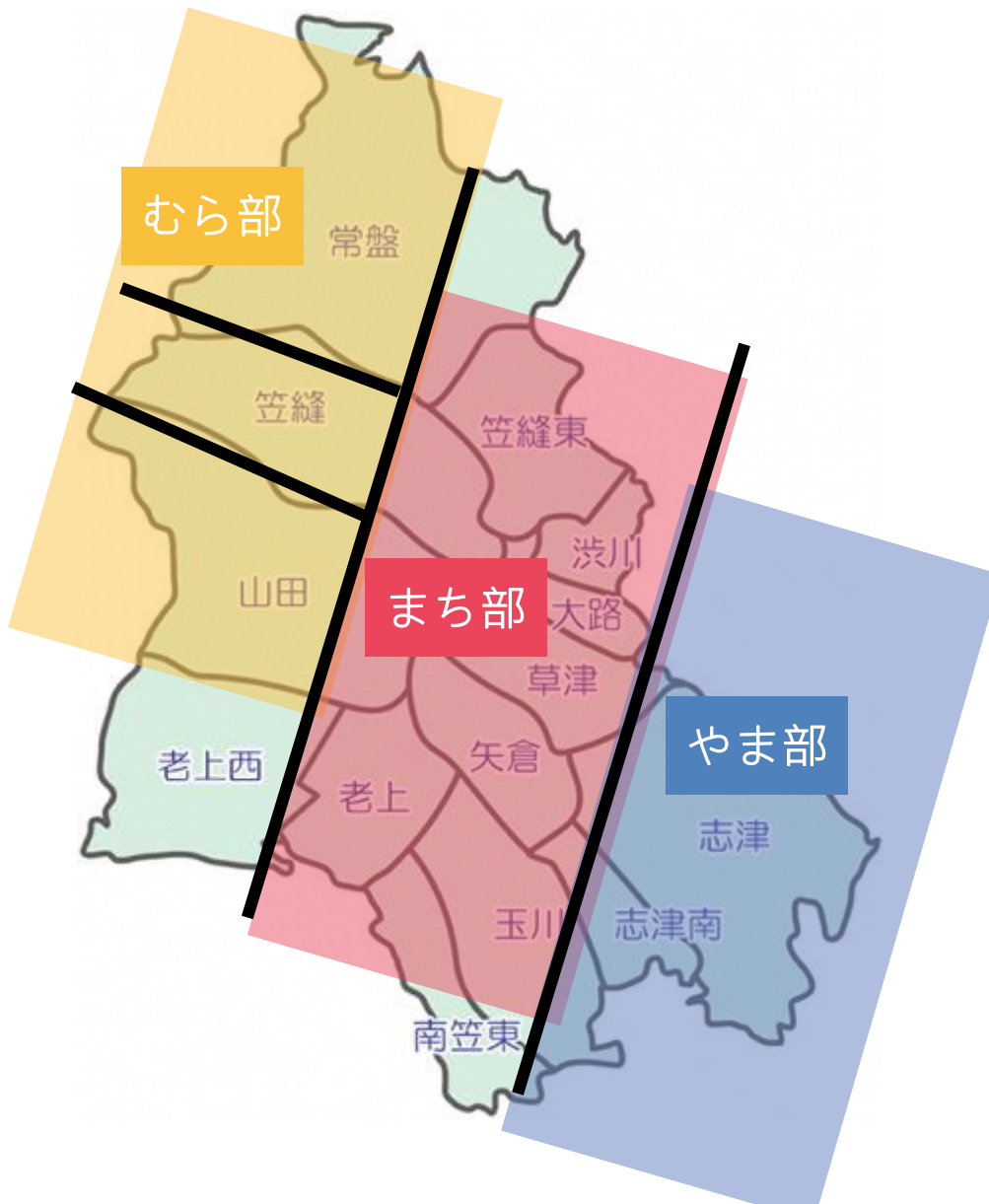
- 「むら部」の
- ・笠縫（とくに下笠）
  - ・常盤
  - ・山田（とくに北山田）

といったいわゆる市街地調整区域となっている「浜街道エリア」とそれ以外との状況の差異が大きい。

これは今後、さらに拡大していく可能性が大きい。

タイプ	重点ポイント例
<b>堅調型</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高付加価値な産業づくり</li> <li>・教育（人材育成）</li> </ul>
<b>鎮静型</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政改革（予算の使い方見直し）</li> <li>・新産業づくり</li> <li>・市民自治機能の強化（若者中心）</li> </ul>
<b>高齢強化型</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟性のある医療福祉分野の強化                      (例：幼老複合施設の建設、関連産業への支援)</li> <li>・生涯学習（学び直し）やヘルスケア分野の強化</li> <li>・市民自治機能の強化（高齢者・若者一緒に）</li> </ul>
<b>少子強化型</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て/共働き環境の強化</li> <li>・ライフシフト環境の強化（現役年齢の延長）</li> <li>・地域自治機能の強化（高齢者中心）</li> </ul>
<b>激化型</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域自治機能の強化（高齢者中心）</li> <li>・緊縮財政</li> <li>・イノベーションに向けて地域資源の見直し</li> </ul>





草津市全体は人口増。2045年も子育て世代中心に増え続けている予測。「都会の便利さ」と「田舎の豊かさ」を味わえるコンパクトシティ。

一方で課題としては、

- ①「まち部」で今後急速に進む高齢化問題
- ②「むら部」で静かに確実に進む典型的過疎問題
- ③「まち部」「むら部」「やま部」との断絶（便利さと豊かさを味わえていない）
- ④「むら部」のなかでも地域感の連携課題
- ⑤これらに適応/対応するために各地域にあった自治力の強化が課題



# 草津市のまちづくり3計画



# 持続可能な都市構造の実現に向けて

草津市立地適正化計画

草津市版地域再生計画

草津市地域公共交通網形成計画

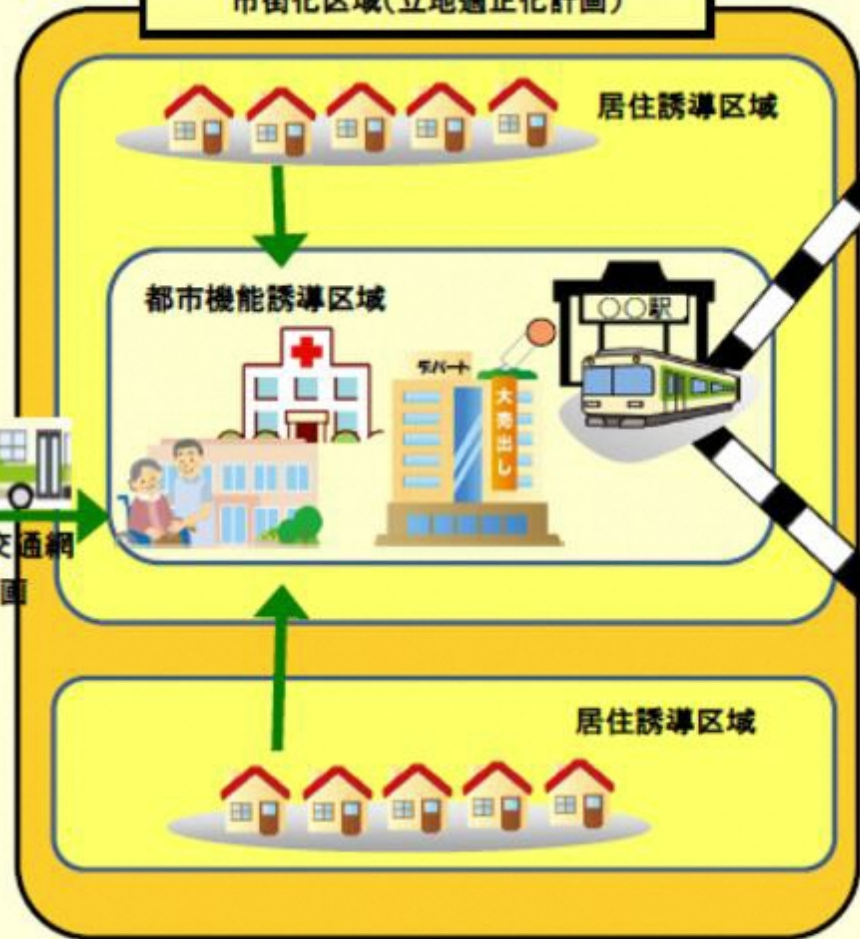
概 要

3計画(立地適正化計画・草津市版地域再生計画・地域公共交通網形成計画)  
の一体的な施策展開イメージ

市街化調整区域(草津市版地域再生計画)

都市計画区域

市街化区域(立地適正化計画)



公共交通



・・・基幹交通

・・・支線交通、補完交通

現在のページ [トップページ](#) → [市政情報](#) → [パブリックコメント（意見公募）](#) → [募集](#) → 草津市版地域再生計画（案）のパブリックコメントの募集

## 草津市版地域再生計画（案）のパブリックコメントの募集

更新日：2018年7月15日

本市では、将来の人口減少局面においても持続可能な都市構造を維持することを目指し、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくりを推進します。

本計画では、すでに人口減少や高齢化が進む市街化調整区域内の郊外地域において、生活環境や地域コミュニティの維持を図るため、生活・交通拠点の形成や、地域資源を活かした産業の支援に取り組みます。

計画策定にあたり、市民の皆様からの御意見をいただくため、パブリックコメントを募集します。皆様からの御意見をお待ちしています。

注記：この計画は、草津市立地適正化計画および草津市地域公共交通網形成計画と連携して策定しています。

### 募集期間

平成30年7月15日（日曜）から平成30年8月14日（火曜）まで（当日消印有効）

### 公表資料

- [資料1 パブリックコメント実施要領](#)（PDF：186KB）
- [資料2-1 草津市版地域再生計画（案）概要版【表紙~P4】](#)（PDF：787KB）
- [資料2-2 草津市版地域再生計画（案）概要版【P5~P9】](#)（PDF：902KB）
- [資料2-3 草津市版地域再生計画（案）概要版【P10~P15】](#)（PDF：794KB）

### 募集

- [草津市地域公共交通網形成計画（案）のパブリックコメントの募集](#)
- [草津市版地域再生計画（案）のパブリックコメントの募集](#)
- [草津市立地適正化計画（案）のパブリックコメントの募集](#)

情報が見つからないときは

 よくある質問